

第40期 定時株主総会

2018年5月22日

 イオン北海道株式会社

報告事項

**第40期（2017年3月1日から2018年2月28日まで）
事業報告及び計算書類報告の件**

決議事項

第1号議案 取締役8名選任の件

第2号議案 監査役1名選任の件

議決権数報告

監査役会の監査報告

招集ご通知 38ページ

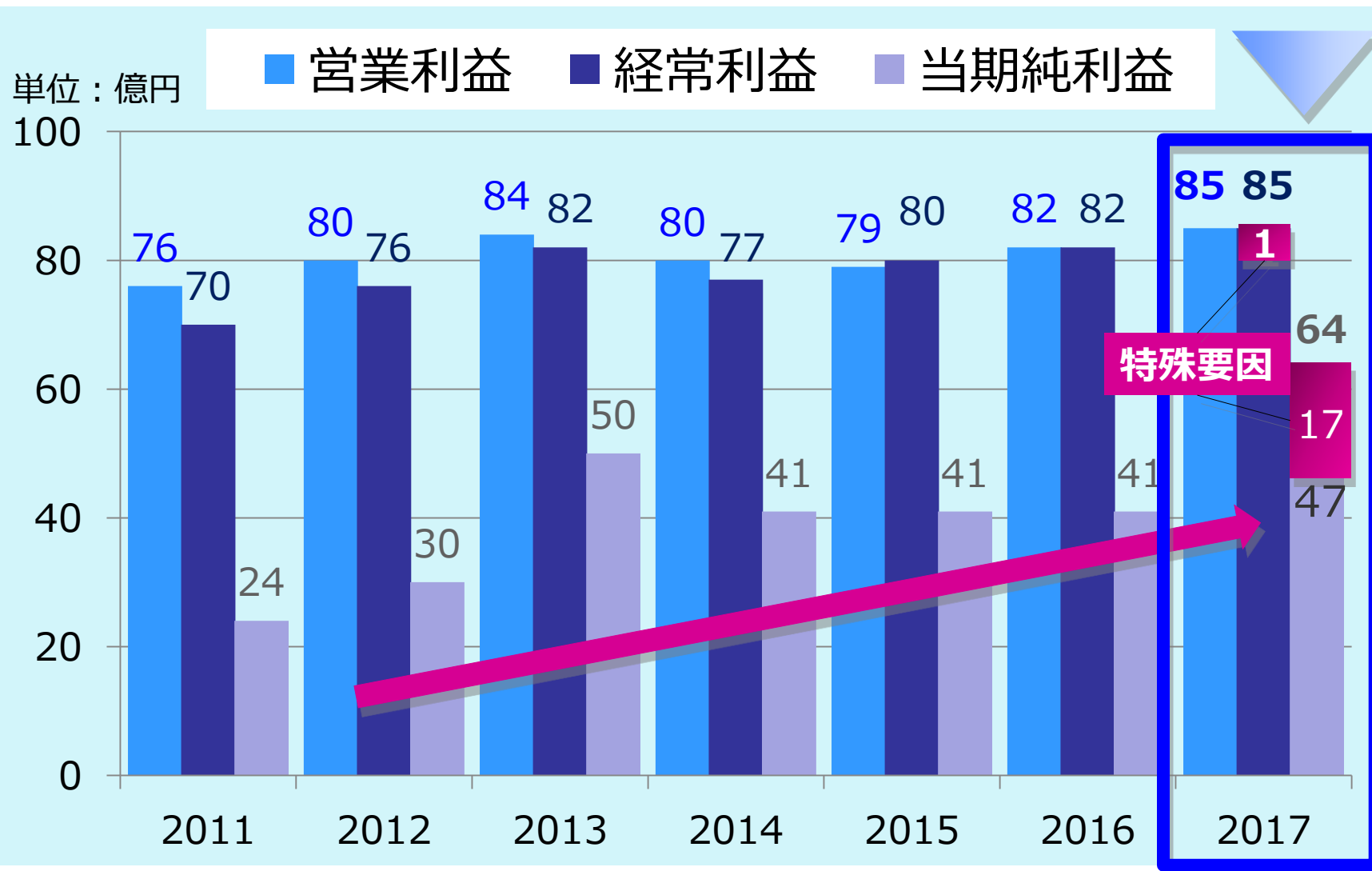
事業報告

招集ご通知 13ページ～32ページ

増収・増益 売上高は7期連続で最高額を更新

	実績	前期差	公表差(上方修正値)
売上高	186,696 _{百万円}	+2,185 _{百万円} 前期対比101.2%	▲3 _{百万円} 公表対比100.0%
営業利益	8,596 _{百万円} 売比4.6%	+337 _{百万円} 前期対比104.1%	+196 _{百万円} 公表対比102.3%
経常利益	8,597 _{百万円} 売比4.6%	+329 _{百万円} 前期対比104.0%	+297 _{百万円} 公表対比103.6%
当期純利益	6,483 _{百万円} 売比3.5%	+2,299 _{百万円} 前期対比155.0%	+583 _{百万円} 公表対比109.9%

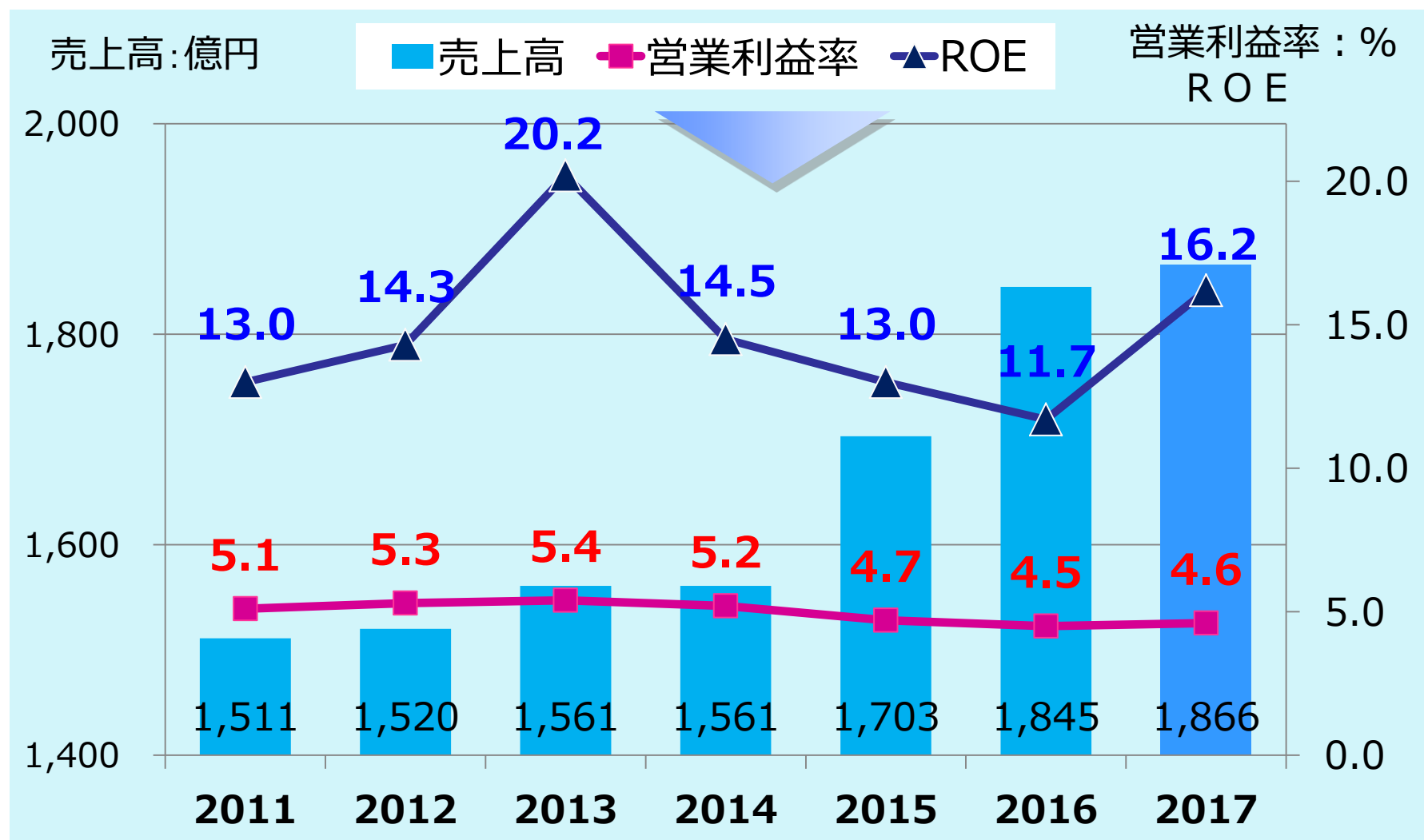
増収・増益。利益はいずれも、過去最高を更新



経営成績

増収・増益

営業利益率は7期連続で4%以上、ROEは8期連続10%以上



純資産は54億円増加、有利子負債は81億円圧縮

(単位：百万円、%)

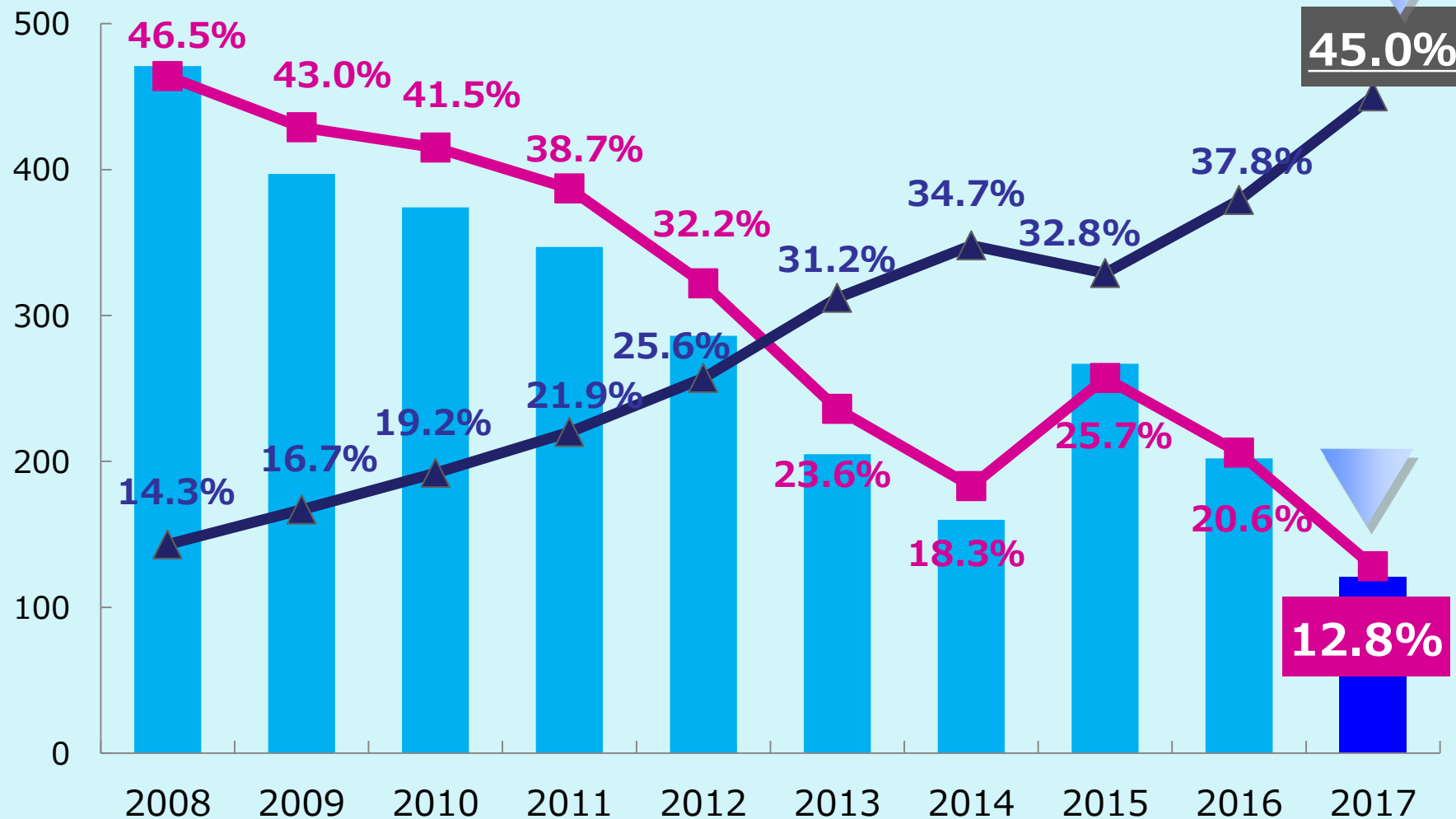
		当期 2018年2月期末			前期 2017年2月期末	
			構成比	増減		構成比
	流動資産	24,579	25.9	△885	25,465	25.8
	固定資産	70,228	74.1	△2,835	73,064	74.2
資産合計		94,807	100.0	△3,721	98,529	100.0
	流動負債	36,204	38.2	△4,759	40,963	41.6
	固定負債	15,810	16.7	△4,367	20,177	20.5
	負債合計	52,015	54.9	△9,126	61,141	62.1
	純資産合計	42,792	45.1	+5,404	37,387	37.9
負債・純資産合計		94,807	100.0	△3,721	98,529	100.0
有利子負債		12,127	12.8	△8,120	20,248	20.6

有利子負債の推移

有利子負債の大幅な抑制、自己資本比率は45%へ増加

(単位：億円)

有利子負債額 有利子負債依存度 自己資本比率



■基本方針: 4つのNo.1の実現

I 顧客ロイヤリティ北海道No.1企業

II 収益性と安定性で北海道No.1企業

III 地域活性化企業北海道No.1

IV 働き続けたい企業北海道No.1

「いつもいつもありがとう」をテーマに、イオン北海道誕生祭を開催

昨年9月～2月にかけて開催
期間売上高前年比
107.1%



いつも、いつも、ありがとう。
10th
ANNIVERSARY

グローバルの取り組み：イオン道産デー/国内フェア

「イオン道産デー」

2017年度
売上高前年比 **108.6%**

2018年度目標
売上高前年比 **109.2%**

「国内フェア」

2017年度
売上高前年比 **104.6%**

2018年度目標
売上高前年比 **114.7%**



【東北フェア】

【北陸フェア】



【イオン道産デー】



【関西フェア】



【春・夏 大九州フェア】



【名古屋・東海フェア】



【中国・四国フェア】



【沖縄フェア】



健康で豊かな暮らしをサポート：ヘルス&ウェルネス

ヘルス&ウェルネスの8つのテーマ

- ① アスレジャー ② シニアケア
- ③ 鮮度 ④ 機能性食品
- ⑤ 健康 ⑥ アンチエイジング
- ⑦ リラクシング
- ⑧ セルフメディケーション

今後拡大するマーケットとして拡大展開

目標

2018年度
売上高前期比

110.7%

<2017年度主な実績>

【鮮度】(有機機野菜・近郊野菜等)

売上高前期比 **158.2%**

【健康】(サラダ・海藻・フリーズドライ等)

売上高前期比 **110.3%**

【アンチエイジング】(スキンケア・美容等)

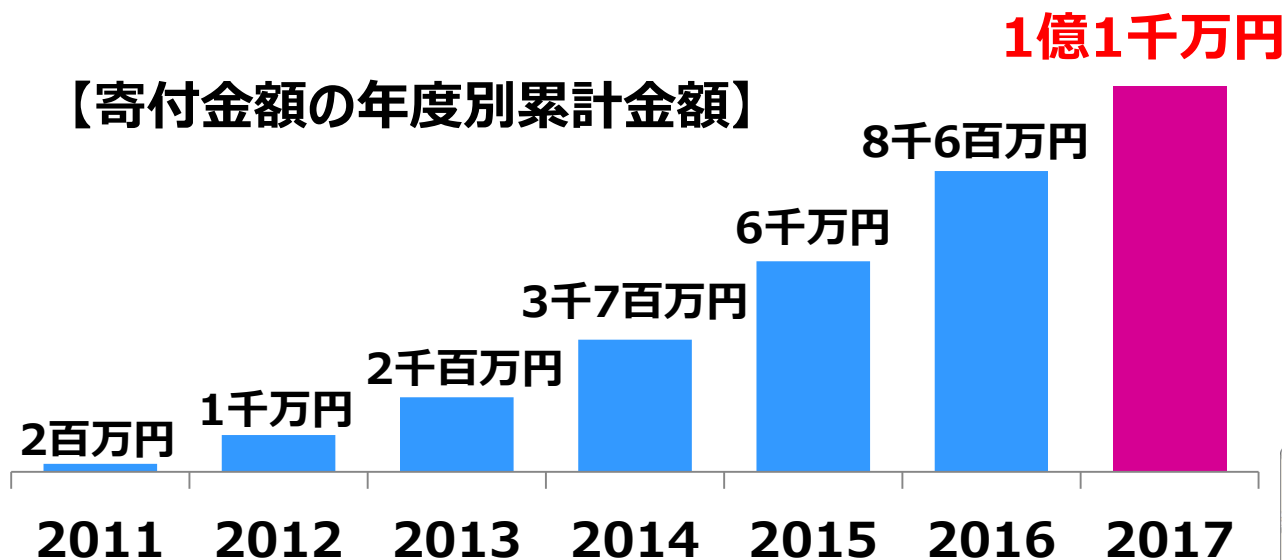
売上高前期比 **110.8%**



持続可能な社会をめざし、社会貢献活動に取り組みます

北海道のご当地WAONによる地域への寄付額は
スタートの2011年度から7年間で
累計**約1億1千万円**となりました。

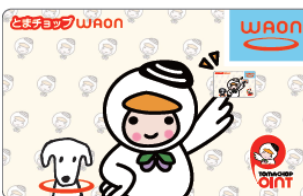
【寄付金額の年度別累計金額】

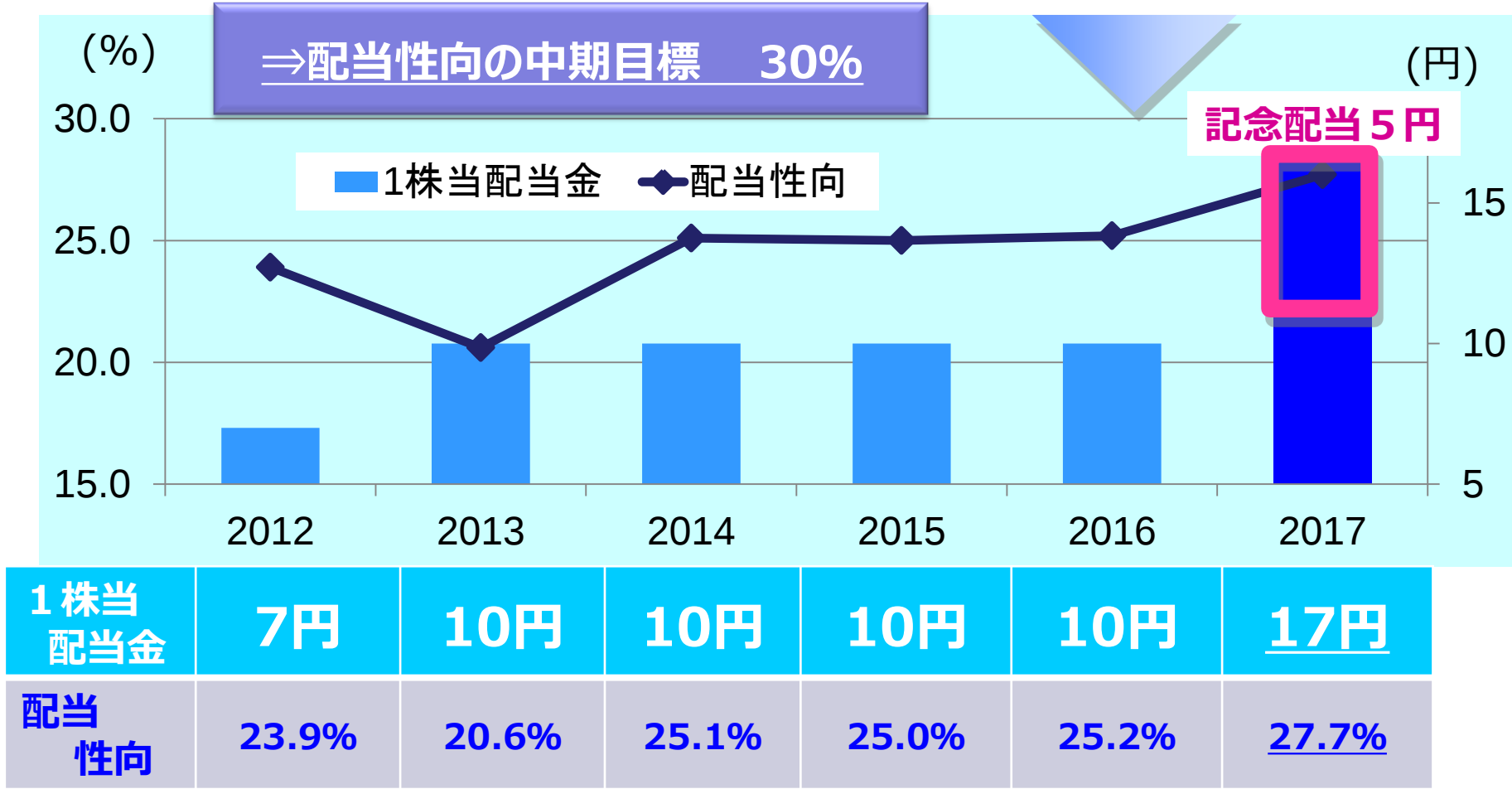
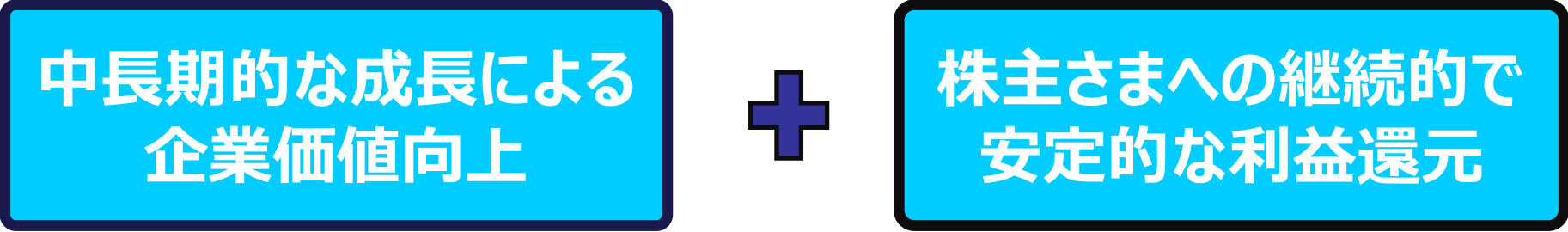


WAONが使える加盟店が
道内 **7,000** 箇所へ拡大!

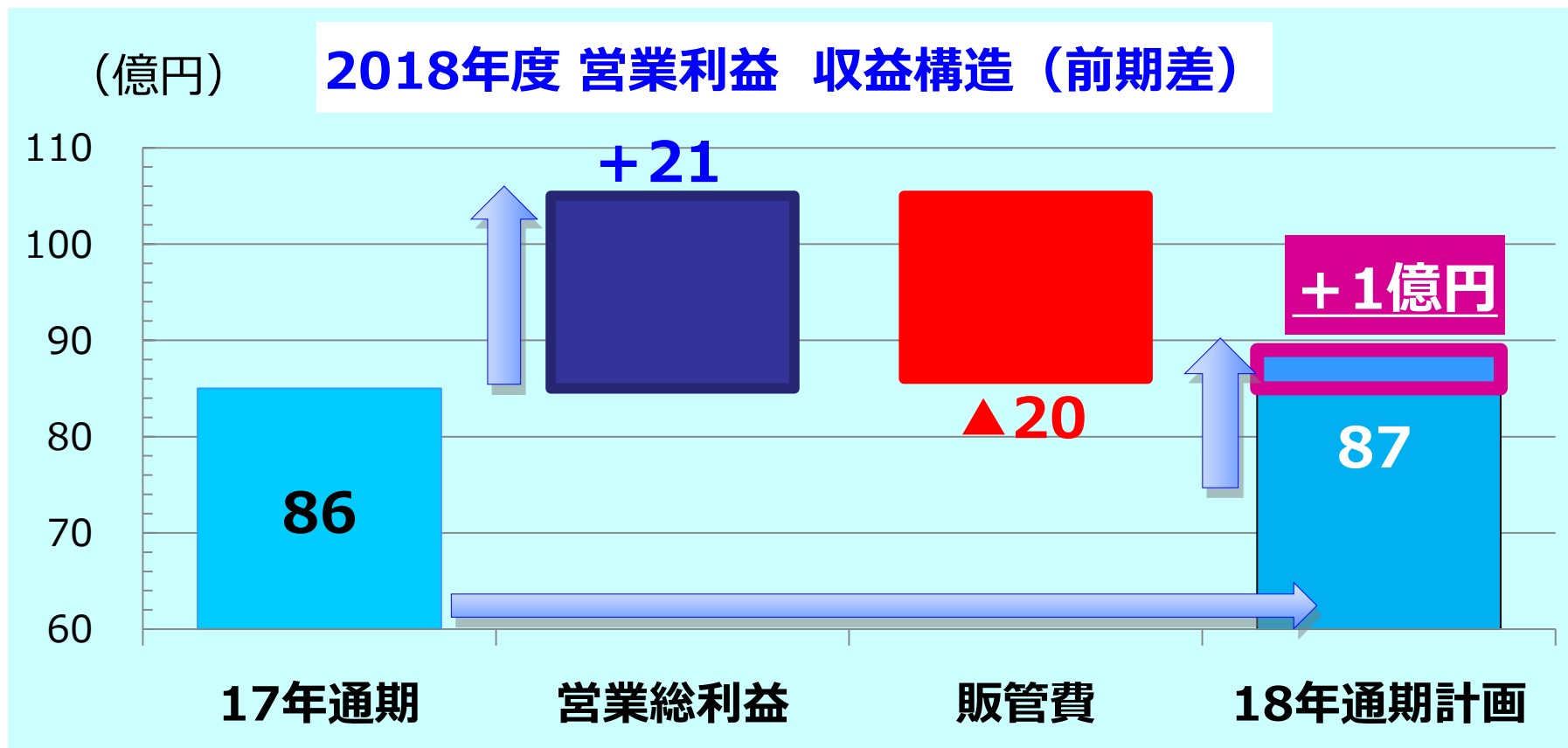


「とちち帯広WAON」誕生





2018年度の業績見通し



営業利益影響額

営業総利益：各種施策による売上増 **+21億円**

販管費：デジタル投資・次期レジシステム・安全対策修繕など **▲20億円**

営業利益：**+1億円** → 営業利益率は4%をキープ

イオンだからできる商品・サービスの提案で収益力の改善を図ります

トップバリュ
2018年目標

売上高
216億円
前期比
117.5%

売上に対するインパクト
32億円

荒利に対するインパクト
10億円



売上高前期比
150%



売上高前期比
120%



売上高前期比
160%



省力化によるコスト削減

業務効率改善の投資を推進し、人時の効率化を図ります

【セルフレジ】

2017年度までに24店舗にて設置
2018年度計画 9店舗



**お客さまのレジでの待ち時間短縮の他、
レジ人員を効率的に配置**

【無線マイク（インカム）】

2017年度までに13店舗にて導入
2018年度計画 7店舗



**即時にコミュニケーションが図れ、
迅速な応援体制を整備**

【調理機器：スチームコンベクション】

2017年度までに17店舗にて設置
2018年度計画 15店舗



**調理時間と清掃時間の短縮により
作業効率を改善**

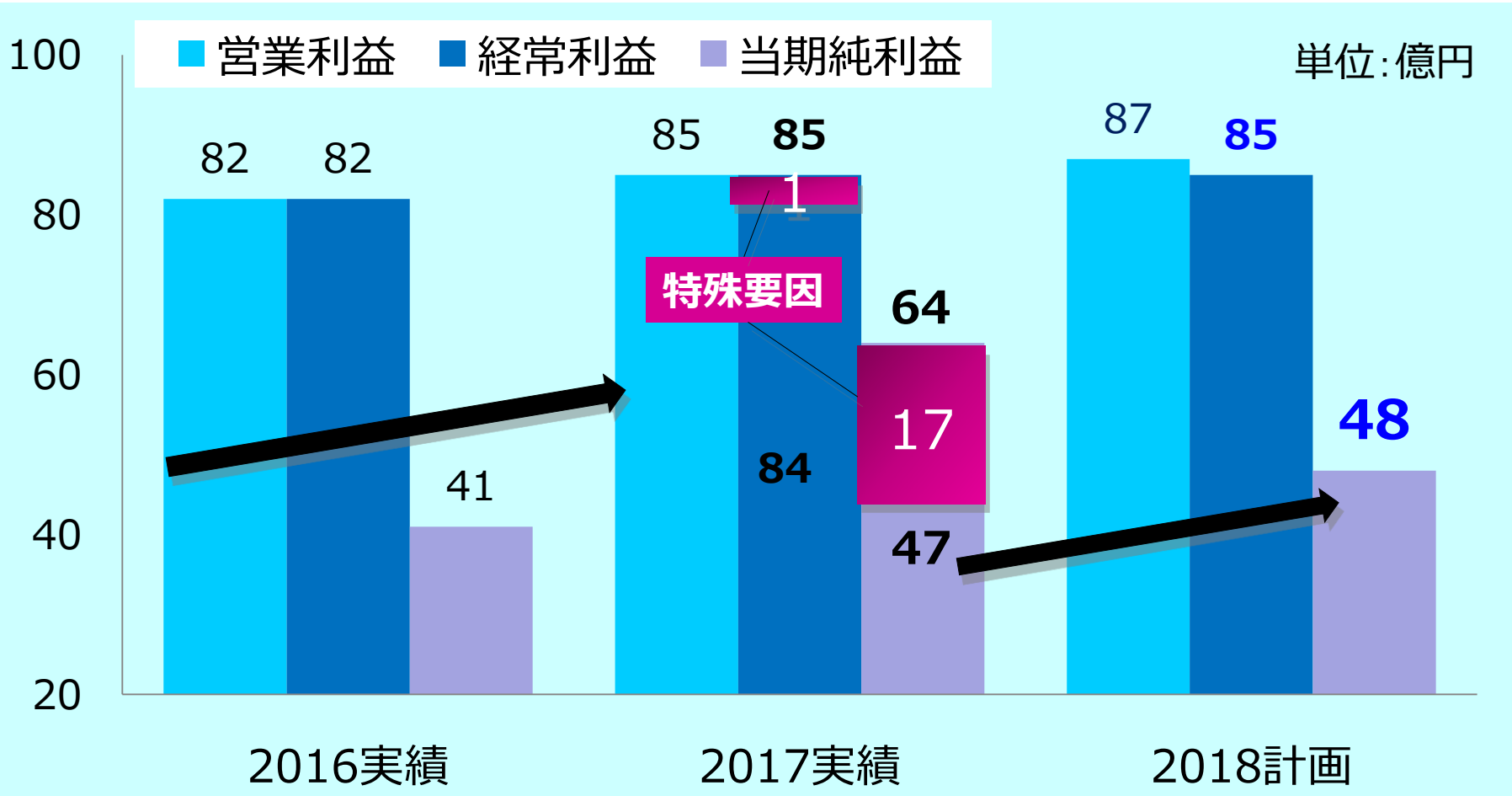
**調理作業時間
平均40%削減**

安定した経営基盤を背景に、将来へ向けた戦略的な投資を実施

内 容	投資計画 金額
活性化など	20億円
安全・安心対策修繕	25億円
省エネ・フロン対応	10億円
デジタル・システム推進	7億円
その他	4億円
投資 計	66億円

お客さまの安全・安心の確保、省エネ、
デジタル推進化投資を強化！！

2018年度業績の見通し（実質的に利益は増益）



2017年度は長期債権の譲渡による税負担や所得拡大促進税制があり、

経常利益 1 億円
当期純利益 1 7 億円



2017年 特殊要因

2018年度業績の見通し



2018年度 計画

増減率

売上高

190,200百万円

+1.9%

営業利益

8,700百万円
売比4.6%

+1.2%

経常利益

8,500百万円
売比4.5%

当期純利益

4,800百万円
売比2.5%



前年発生
利益特殊要因

経常利益	営業外収益など	約 1億円
当期純利益	法人税軽減など	約17億円

配当/配当性向

12円 / 26.4% (予想)

経常利益・当期純利益は実質的に増益を継続！